

令和4年3月18日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 坪井 七夫
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 松本 庄平
担当 深澤 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2020年度（令和2年度）介護老人保健施設の経営状況に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2020年度（令和2年度）の介護老人保健施設の経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r3/>

リサーチレポートの概要

- 2019年度・2020年度の経年比較
 - ✓ 入所・通所ともに利用率は低下し、入所定員1人当たり年間事業収益が減少。赤字施設割合は2019年度比6.3ポイント上昇の28.0%に拡大
- 黒字施設・赤字施設別比較
 - ✓ 赤字施設は利用率が低く、従事者1人当たり事業収益も低いことから、施設運営に必要な収益が得られていない可能性がある
- 施設類型の移行状況
 - ✓ コロナ禍においても各施設の経営努力により多くの施設が上位の施設類型に移行している一方、下位に移行する施設も一部あった

以上